

公益社団法人富山県サッカー協会 2021年度第7回理事会

2021年12月16日 開催

決議事項

1. 協会ホームページソフト改修に伴う予算振替の件

今年度、協会のHPの改修を行っている。3年で支払いを行っていく予定だったが、コロナ禍で未実施事業が発生しているため、その予算を振り替え今年度で完了したい。

承認

報告事項

1. 県公益認定審議会の件

11月に行われた臨時の立ち入り検査の結果が12月1日付けで通知され、おおむね良好の評価があり臨時立入検査は終了となった。来年度は定期検査の年となり同検査が行われる。

2. JFA登録制度改革の件

12月3日にあったJFAの登録制度改革オンライン説明会の内容を報告した。

3. JFAキッズ・4種年代会議の件

12月7日にあったJFAキッズ・4種年代オンライン会議の内容を報告した。

4. 将来構想ワーキンググループの件

将来構想ワーキンググループ会議を2度開いた。この討議を踏まえて石崎、片貝、遠藤各副会長と横井専務理事で、理念とビジョンについてたたき台を作成し、会長にも確認してもらった。今後、数回グループ会議を開き詰めていきたい。75周年記念式典前までには役員会、理事会に報告したい。

6. 種別委員会活動報告の件

・事業運営委員会

グラウンド調整会議を来年1月7日に行う。事務局からメールしたファイルに予定を入力して提出してほしい。射水市フットボールセンターは5月3日から使用できる。日医工SAは人工芝張替工事で秋口から使用できないかもしれない。

・財務経理委員会

12月18日から2022年度の予算ヒアリングを行う。

・審判委員会

審判資格更新は原則、JFAラーニングで行う。

・1種 大学高専

今年度の大学リーグは無事に消化した。1部は新潟医療福祉大が優勝、2部は信州大が優勝、2部は1位は自動昇格、富山大学は自動降格となった。金沢学院大学が入れ替え戦で勝利し、1部残留した。新潟医療福祉大学はインカレでは負けたが、流通経済大学と好ゲームを展開した。

・医学委員会

AEDを含めた講習会を計画中で2月に開催する予定でいる。

・ 2種

プリンスリーグ参入戦に高岡第一と水橋・北部が参加したが初戦敗退し昇格できなかった。
12月11日にはTリーグ表彰式を開催する。

・ 3種

高円宮杯全国大会でカタール富山U-15は1回戦でグランパスU-15に敗退した。

・ クラブユース

クラブユース新人戦を実施し上位2チームがカタールとSTG、その次がスクエアとジョカトーレになった。
2月に北信越新人フェスティバルにスクエアとジョカトーレが参加し、3月の北信越新人戦にカタールとSTGが参加する。新人戦で優勝すると夏の北信越クラブユース選手権の出場枠が一つ増枠になる。

・ 4種

島田杯でカタールが優勝、ボアソルチが2位、林杯はカタールが優勝、エヌスタイルが2位、スペランザとボアソルチが3位、このチームは3月に富山県で開催の全農杯に出場予定。県総合または日医工での実施を予定している。

・ 女子

12月5日に女子の普及イベントをアイザックドームで実施した。1月30日に第2回を予定している。
滋賀県で全国女子U15大会があり、富山レディースU-15がマイナビ仙台U-15と対戦し敗退した。

・ シニア

11月の最終週に宇都宮で0-50の全国大会があった。出場した富一ふじの会は紙一重で予選リーグ敗退となった。0-70の皆さんは全国大会出場が決定しているので、皆さん登録枠に入るために切磋琢磨している。

・ フットサル

県リーグは終了し、優勝はYKK、2位はサウナ、YKKは北信越参入戦をこの後戦う。
女子選抜チームが11月に高知県で開催された全国大会に参加し、佐賀県、埼玉県、広島県と対戦し、2分け1敗で予選リーグ敗退だった。3回目の出場だったが、初めて勝ち点が取れた。
全日本U15フットサルの北信越大会に富山県からはラオフエンが3位、男子は県大会は11月に開催し、優勝はVIENTO、準優勝は広田FC、北信越が富山県開催なので2チームが出場した。北信越大会は8チームで開催され、1位が全国大会となる。予選でVIENTOがグループ2位、広田はグループ4位となり、全国大会へは出場出来なかった。
今週末、全日本、U18、U14の交流戦を実施する。

・ 市町村

今年度は障がい者事業や外国サッカー事業は予定通りできなかった。来年度は市町村連盟が協力して、女子サッカーや未就学児、外国人の環境整備どを行いたい。サッカー仲間を増やすため、横のつながりを大切にし、連携してやっていきたい。